

2014年度第3四半期決算説明会

積水化学工業株式会社
 コーポレートコミュニケーション部長
 取締役 専務執行役員 高下 貞二

2015年1月29日

損益概要

(億円)

	2013年度 1Q-3Q実績	2014年度 1Q-3Q実績	増減
売上高	8,027	8,120	+92
営業利益	547	579	+32
経常利益	583	656	+73
当期純利益	336	439	+103

カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2014年度3Q実績				2014年度1Q-3Q実績			
	売上高	増減	営業利益	増減	売上高	増減	営業利益	増減
住宅	1,099	-112	54	-33	3,592	-59	261	-29
環境LL	555	+5	-14	-11	1,619	-29	-12	-19
高機能P	959	+73	129	+37	2,782	+178	351	+91
その他	95	-9	-7	-2	275	-28	-16	-5
消去又は 全社	-48	+7	-2	-1	-149	+30	-5	-5
合計	2,660	-36	161	-10	8,120	+92	579	+32

3Q総括

住宅： 消費増税反動による上期新築住宅受注減に伴う3Q売上減により、減収減益

環境LL： 官需増・売値UPにより増収も、連結子会社の不適切会計分一括処理(営業利益△11億円)、生産再編費用により減益

高機能P： 円安追い風に4戦略事業分野の数量・構成拡大し、大幅増収増益

2014年度利益計画

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 修正計画	増減	2014年度 従来計画 *1
売上高	11,109	11,290	+181	11,320
営業利益	825	890	+65	890
経常利益	833	910	+77	890
当期純利益	412	530	+118	510

*1 2014年度2Q決算説明会時公表の計画

*2 2014年度4Q為替レートの前提は、111円/US\$、138円/ユーロ(従来の下期前提 102円/US\$、138円/ユーロ)

カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2014年度 上期実績		2014年度 下期見通し				2014年度 通期見通し				2014年度 従来計画*	
	売上高	営業利益	売上高	増減	営業利益	増減	売上高	増減	営業利益	増減	売上高	営業利益
住宅	2,493	207	2,507	-21	208	0	5,000	+32	415	+4	5,060	415
環境LL	1,064	2	1,306	+4	53	-1	2,370	-29	55	-10	2,400	70
高機能P	1,823	222	1,937	+117	238	+45	3,760	+222	460	+99	3,700	445
その他	180	-9	220	-19	-21	-19	400	-38	-30	-22	400	-30
消去又は は全社	-101	-4	-139	-28	-6	-3	-240	-5	-10	-7	-240	-10
合計	5,459	418	5,831	+53	472	+22	11,290	+181	890	+65	11,320	890

*2014年度2Q決算説明会時公表の計画

従来計画からの修正要因

- 住宅: 3Qリフォーム受注計画未達により、4Q売上高下方修正。固定費抑制により営業利益計画は維持
- 環境LL: 連結子会社の不適切会計分一括処理、公共事業の入札不調・発注延期により下方修正
- 高機能P: 円安追い風に4戦略事業分野が順調に推移、計画上方修正

■ グローバル事業は順調に拡大

- ・円安の追い風受け、高機能P 4戦略分野で数量・構成拡大
- ・さらなる拡大を狙い、戦略投資を実施

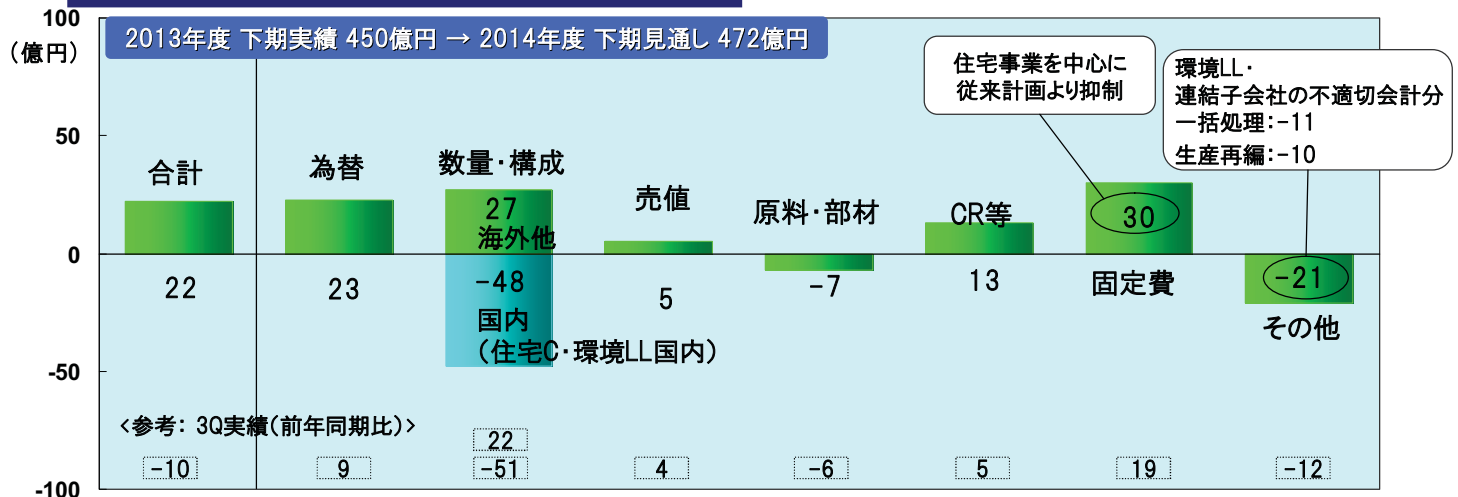
■ 国内事業は想定以上に市場回復鈍い

- ・インフラ更新・更生関連予算増→ストック分野開拓に注力
- ・エネルギーリスクの高まり→スマートハウス市場をリード
- ・事業効率化による競争力強化

来期に向けた施策

住宅	工場「魅力化推進計画」
環境LL	塩ビ汎用品生産・物流再編
高機能P	モバイル向け両面テープ増産 中国で高機能品生産開始 CPVCタイ新工場立ち上げ

2014年度下期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)

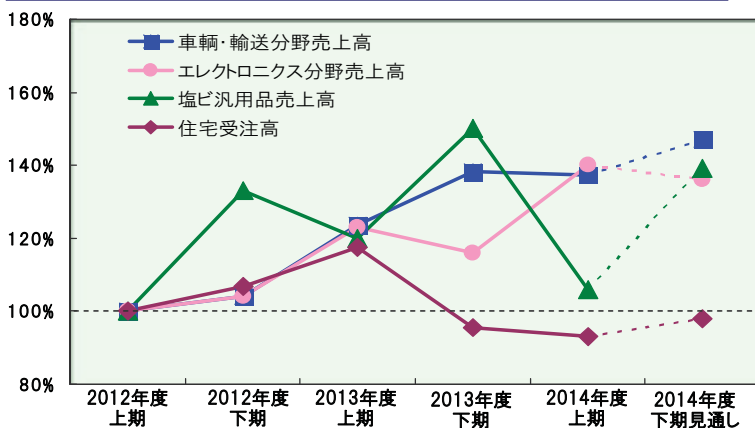


* 売上数量・構成には住宅カンパニーの売値含む

主要事業の進捗状況

	事業・分野	第3四半期	第4四半期見通し
グローバル	エレクトロニクス	スマートフォン向け需要一巡	3Qと同水準で推移
	車輜・輸送	米国・中国好調、欧州はやや停滞	新興国にも高機能品需要拡大
	住インフラ材	インド・中東向けCPVC需要が順調に拡大	
	ライフサイエンス	国内検査薬需要が拡大	
国内	住宅	顧客の様子見姿勢強く、3Q受注計画未達	各種支援策効果により、市場改善
	水インフラ	公共事業の入札不調・発注延期が発生	

主要事業の売上高推移 (2012年度上期を100%として指数化)



下期計画達成へのポイント

- エレクトロニクス**
競争力あるモバイル材料中心に拡販
- 車輜・輸送**
グローバルで高機能品をさらに拡販
- 住宅**
“エネルギー自給自足型”住宅の訴求を徹底
- 水インフラ**
ストック分野にさらに注力

下期計画進捗状況

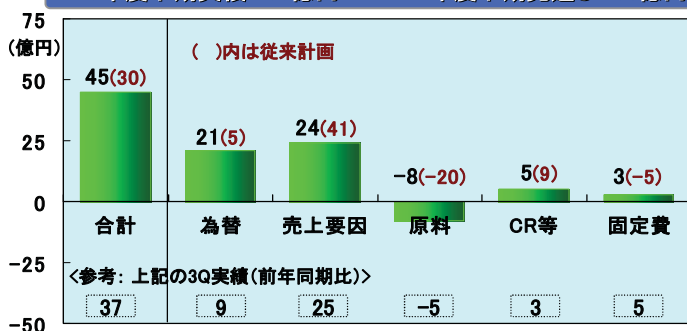
FPD材料は、想定ほど需要が伸びないも、前年比伸長
米国・中国の自動車需要堅調、高機能品を中心に伸長

4Q重点施策

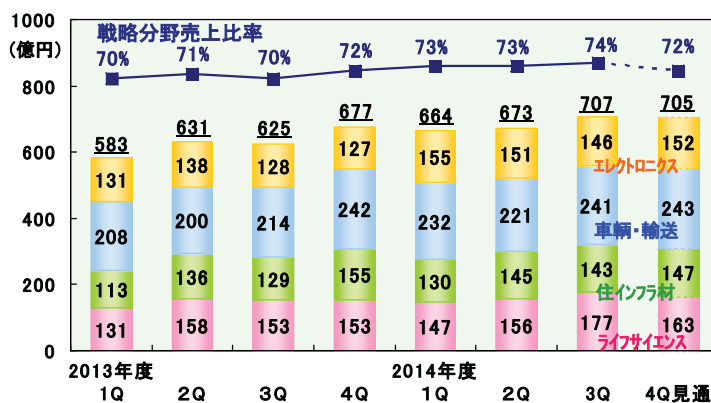
- エレクトロニクス:**
モバイル向け両面テープの能力増強
- 車輜・輸送:**
中国で高機能品の生産開始(2015年4月~)
- 住インフラ材:**
タイでのCPVC新工場の立ち上げ
- ライフサイエンス:**
機器ビジネスを基盤とした検査薬事業のグローバル拡大

2014年度下期見通し 営業利益要因分析 (前年同期比)

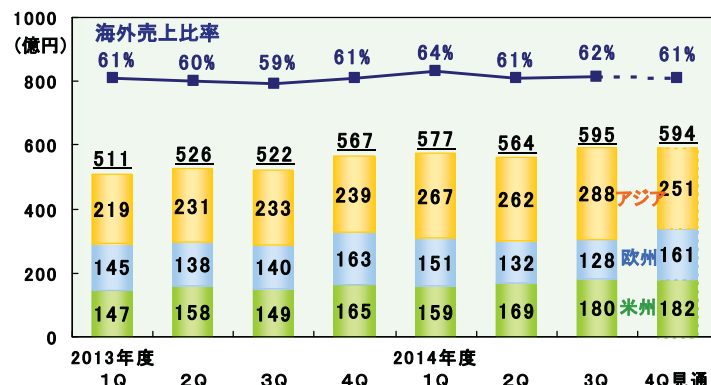
2013年度下期実績 193億円 → 2014年度下期見通し 238億円



戦略分野売上高



海外売上高



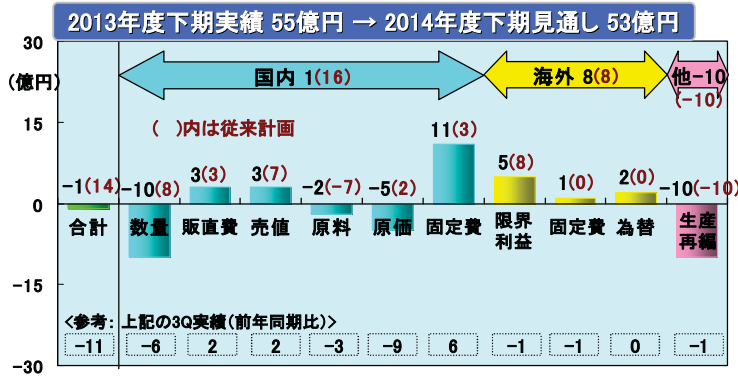
下期計画進捗状況

官需は入札不調・発注遅れにより4Q売上減の見通し
民需は汎用品の売上減をストック製品でカバー出来ず
海外は、一部物件遅延があるものの、ほぼ計画通り進捗

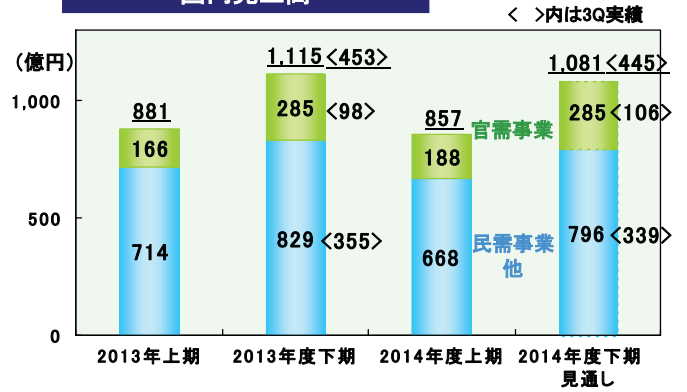
4Q重点施策

- 国内事業**
流通改革の加速、生産拠点再編完了(東京工場)
全分野ストックシフト強化
- 海外事業**
シート: 堅調な航空機需要の獲得
管路更生: 受注物件の確実な完工

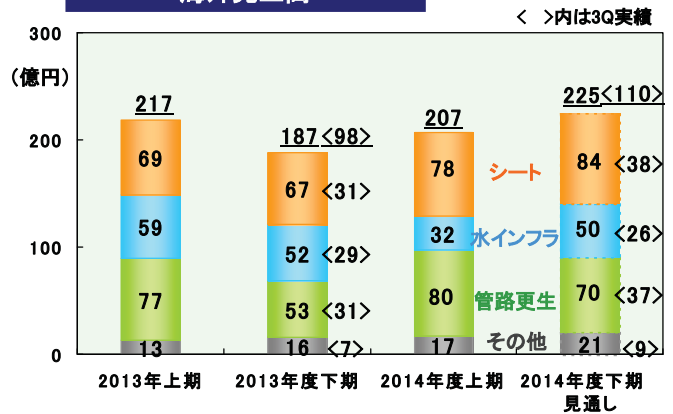
2014年度下期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)



国内売上高



海外売上高



3Q

想定以上に顧客の様子見姿勢強い

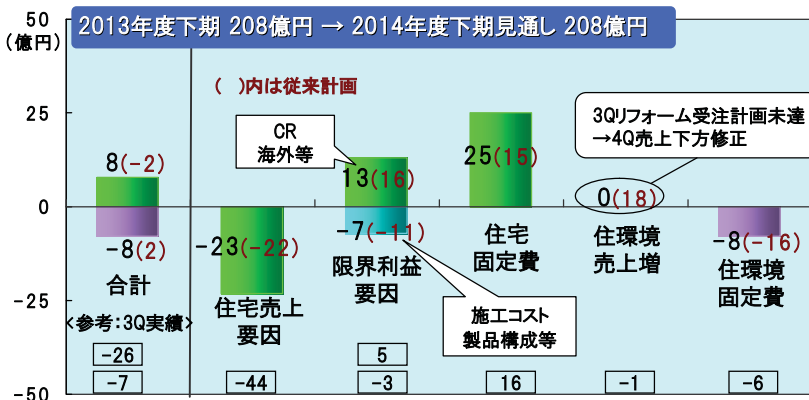
- 新築受注計画未達も、先行指標は改善傾向
- 住環境事業売上は、ほぼ計画通り進捗

4Q

各種住宅取得支援策が、顧客の決断後押し材料へ

- 来期増益継続に向け、4Q受注確保
- ・ “エネルギー自給自足型”スマートハイムの訴求を徹底
- ・ 分譲住宅の拡販(販売可能宅地 3Q→4Q 50%増)
- ・ リフォーム受注の強化

2014年度下期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)



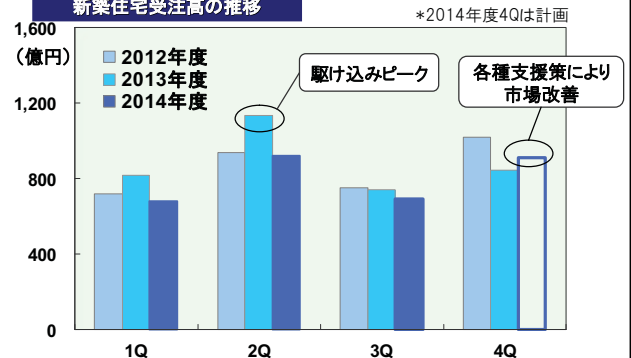
新築受注棟数

3Q 93%、4Q 113%(従来116%)、下期 103%(従来111%)*

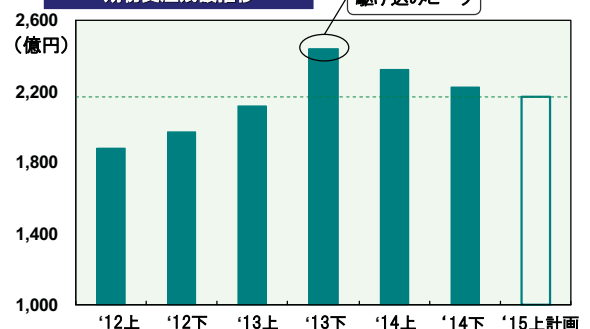
住環境事業(リフォーム、インテリア・エクステリア、不動産)売上高

3Q 98%、4Q 105%、下期 101%(従来107%)*

新築住宅受注高の推移



期初受注残額推移



2014年度第3四半期決算内容

経営管理部担当
取締役 専務執行役員 久保 肇

連結対象会社数

	2014年3月末	2014年12月末	増減
連結会社	167社	167社	増加 4社 減少 4社
持分法会社	8社	8社	-

* 連結会社増減による業績への影響は軽微

損益概要

(億円)

	2013年度1Q-3Q	2014年度1Q-3Q	増減
売上高	8,027	8,120	92
売上総利益	2,425	2,461	36
売上総利益率	30.2%	30.3%	0.1%
販売費および一般管理費	1,878	1,882	4
営業利益	547	579	32
持分法投資損益	11	11	1
その他営業外損益	26	66	40
経常利益	583	656	73
特別利益	-	51	51
特別損失	15	6	-9
税引前利益	567	700	133
法人税等	222	252	30
少数株主利益	9	10	1
四半期純利益	336	439	103

為替レート (期中平均)	米ドル	99円	107円	7円
	ユーロ	132円	140円	8円

為替差損益 35

株式売却益 51

連結キャッシュ・フロー

(億円)

	2013年度1Q-3Q	2014年度1Q-3Q
営業活動によるキャッシュフロー	602	222
投資活動によるキャッシュフロー	*1 -466	*2 300
財務活動によるキャッシュフロー	-163	-483
現金及び現金同等物の増減額	13	85
現金及び現金同等物の期末残高	625	598
フリーキャッシュフロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	19	391

*1 定期預金の預入による支出(純額)-209億円を含む

*2 定期預金の払戻による収入(純額) 451億円を含む

貸借対照表(資産)

(億円)

	2014年3月末	2014年12月末	増減
現金及び預金	1,077	712	-365
売上債権	1,922	1,877	-46
棚卸資産	1,563	1,716	153
その他流動資産	384	486	102
有形固定資産	2,521	2,645	124
無形固定資産	398	397	-1
投資有価証券	1,517	1,675	158
投資その他の資産	227	212	-16
資産合計	9,610	9,720	110

時価評価 206、売却 -116

為替影響 288

貸借対照表(負債・純資産)

(億円)

	2014年3月末	2014年12月末	増減
無利子負債	3,934	3,727	-208
有利子負債	940	788	-152
負債合計	4,875	4,515	-360
資本金等	2,092	2,092	0
利益剰余金	2,402	2,561	159
自己株式	-203	-220	-16
有価証券評価差額金	190	330	140
少数株主持分	165	186	22
その他純資産	90	255	165
純資産合計	4,736	5,205	469
負債・純資産合計	9,610	9,720	110

社債 -100

取得 -150、消却 126

為替換算調整 171

減価償却費・資本的支出

(億円)

	2013年度		2014年度		増減	
	1Q-3Q実績	通期実績	1Q-3Q実績	通期見通し	1Q-3Q	通期
減価償却費	252	344	* 235	* 330	-17	-14
資本的支出	306	418	310	420	4	2

* 2014年度より、当社及び国内子会社の有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更

2014年度利益計画

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 見通し	増減	2014年度 従来計画
売上高	11,109	11,290	181	11,320
営業利益	825	890	65	890
経常利益	833	910	77	890
当期純利益	412	*1 530	118	510
配当(円/株)	23	26	3	26

*1 2015年度の法人税率引下げ(見込み)による繰延税金資産の取崩し影響を含む

*2 2014年度4Qの為替レート的前提は、111円/US\$, 138円/ユーロ

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

住宅カンパニー実績・計画について

1. 住宅事業の主要データ

		2014年度				2013年度				2012年度
		上期	下期計画		通期計画	上期	下期		通期	通期
			3Q				3Q			
連結	売上高(億円)	2,493	1,099	2,507	5,000	2,439	1,211	2,529	4,968	4,690
	住宅	1,730	732	1,741	3,471	1,713	838	1,772	3,485	3,337
	建物	1,628	678	1,623	3,251	1,618	785	1,671	3,288	3,155
	土地	90	45	102	192	95	54	101	197	182
	住環境	763	366	766	1,529	726	373	756	1,483	1,354
	リフォーム	539	255	528	1,067	516	269	541	1,057	958
	インテリア・エクステリア	28	13	29	57	30	12	28	58	56
	不動産	188	94	202	390	181	92	187	368	340
その他	1.販売戸数(戸)	7,170	2,860	7,340	14,510	7,110	3,200	7,400	14,510	13,860
	戸建て	5,210	2,190	5,000	10,210	5,420	2,630	5,400	10,820	10,610
	ハイム	4,110	1,760	3,960	8,070	4,150	2,050	4,100	8,250	8,230
	ツーユー	1,100	430	1,040	2,140	1,270	580	1,300	2,570	2,380
	アパート	1,960	670	2,340	4,300	1,690	570	2,000	3,690	3,250
	2.主なデータ									
	単価<全国販社・戸建>(百万円)	30.2	30.6	-	-	30.7	30.6	30.4	30.6	30.0
	坪単価<全国販社・戸建>(万円)	79.2	79.8	-	-	79.1	79.1	79.4	79.3	77.2
	床面積(m ²)	125.8	126.6	-	-	128.0	127.7	126.4	126.9	128.2
	展示場数(棟)	429	425	-	425	425	430	-	423	407
	営業マン数(人)	2,549	2,466	-	2,416	2,518	2,423	-	2,376	2,259
	建替え比率(%)*	29%	28%	30%	30%	34%	30%	30%	32%	34%
	紹介契約比率(%)*	37%	38%	38%	38%	38%	39%	39%	39%	41%

*建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

2. 住宅受注状況

(単位:百万円)

	2014年度				2013年度				2012年度		
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	上期	下期	通期
期初受注残	232,000	222,400	222,400	-	211,900	244,000	244,000	-	187,800	197,000	-
伸び率	+10%	-9%	-9%	-	+13%	+24%	+30%	-	+9%	+4%	-
新規受注	209,943	95,037	212,757	422,700	248,426	102,859	211,995	460,421	214,657	226,314	440,971
伸び率	-15%	-8%	±0%	-8%	+16%	+3%	-6%	+4%	+2%	+11%	+6%
建物売上高	219,543	94,637	217,957	437,500	216,326	106,559	223,995	440,321	205,457	211,414	416,871
伸び率	+2%	-11%	-3%	-1%	+5%	+9%	+6%	+6%	+6%	+3%	+4%
期末受注残	222,400	222,800	217,200	-	244,000	240,300	232,000	-	197,000	211,900	-
伸び率	-9%	-7%	-6%	-	+24%	+21%	+10%	-	+4%	+13%	-

3. 住宅着工戸数

(単位:戸)

	2014年度				2013年度				2012年度
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	通期
住宅着工戸数	441,367	235,485	410,000	850,000	499,032	265,201	488,222	987,254	893,002
上記での持ち家着工(=A)	143,342	71,307	157,000	300,000	182,940	100,547	169,901	352,841	316,532
当社販売戸数	7,170	2,860	7,340	14,510	7,110	3,200	7,400	14,510	13,860
当社戸建販売戸数(=B)	5,210	2,190	5,000	10,210	5,420	2,630	5,400	10,820	10,610
持ち家での当社シェア(=B/A)	3.6%	3.1%	3.2%	3.4%	3.0%	2.6%	3.2%	3.1%	3.4%

*2014年度3Q以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見直し

4. 高性能住宅仕様装着比率

	2014年度				2013年度				2012年度
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	通期
太陽光発電搭載	85%	79%	84%	84%	83%	81%	83%	83%	85%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	65%	62%	66%	65%	70%	66%	64%	67%	70%
オール電化	87%	87%	88%	88%	88%	87%	88%	88%	89%
快適エアリー	66%	66%	68%	67%	66%	63%	68%	67%	68%